

令和3年度 学校評価

<教科等の学習指導>

	内容	A	B	C	D
①	授業のユニバーサルデザイン化の視点にたち、ねらいを明確に示すとともに振り返りの時間を確保できた。	4	10	0	0
②	MINATOカリキュラムを活用し、基礎・基本の確実な定着を図る指導を行うとともに、発展的な学習を計画的・段階的に取り入れることができた。	1	2	11	0
③	主体的・対話的で深い学びにつながるアクティブラーニングの手法を取り入れ、教会等横断的な視点から単元指導計画、単元配列表等の作成することができた。	2	11	1	0
④	タブレット端末やICT機器を活用した個別学習やグループ学習等、指導方法を工夫し資質・能力の向上を図ることができた。	5	8	1	0
⑤	生徒理解に基づき、学習意欲を高めるとともに、学習規律を徹底し、自ら学ぶ力を養うことができたか。	5	9	0	0
⑥	家庭学習の定着を図り一人ひとりの能力を伸ばすことができたか。	1	10	3	0

<評価>

	内容	A	B	C	D
①	単元や題材などの内容やまとまりを見通しながら評価の場面を工夫し、学習の課題や成果を評価し、指導の改善や学習意欲の向上につなげることができた。	4	10	0	0
②	生徒の学習活動としての相互評価や自己評価なども工夫し、生徒の学習意欲の向上を図ることができたか。	3	11	0	0
③	指導と評価の一体化を図る中で、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等多面的・多角的な評価を行うことができたか。	4	7	3	0

<道徳>

	内容	A	B	C	D
①	道徳教育推進教師を中心に校内推進体制を整えられたか。	5	9	0	0
②	「考え議論する道徳」の実践を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育て道徳性を養わせることができた。	3	11	0	0

<特別活動>

	内容	A	B	C	D
①	各教科等で育まれた資質・能力を実践的な集団活動を通して、総合的で汎用的な力に変え、実生活で活用できるようにすることができた。	4	8	2	0
②	学校行事において、集団生活の意義を理解させ、集団の一員としての連帯感を高めるとともに、節度ある行動がとれる生徒を育成することができたか。	5	9	0	0
③	学級活動、生徒会活動、学校行事等を通じ生徒が自主的に活動する機会や体験活動を充実させ、自主性や自発性の発達を促すことができたか。	4	9	1	0
④	美術館及び玉川大学と連携した取り組みは、優れた作品に触れて感動したり、創造する喜びを感じたりする豊かな心を育て、芸術を通して思考力・判断力・表現力を高めることができた。	6	7	1	0

<総合的な学習の時間>

	内容	A	B	C	D
①	多様な自己形態を取り入れ、教科横断的な視点から各教科等で身に付けた知識や技能を相互に活用し、身近な課題や興味・関心に基づく課題研究により、自己を見つめ、自己の生き方に活かす態度を養うことができたか。	2	12	0	0
②	環境や自然を課題とした問題の解決や探究活動を通して、課題発見・課題解決力を育成することができた。	1	8	5	0

<オリンピック・パラリンピック学習>

	内容	A	B	C	D
①	各教科等でオリンピック・パラリンピックに関わる学習を行い、オリンピック・パラリンピックの精神や心のバリアフリー、ボランティア・マインドの育成を図るなど、障がい者理解や多様性を尊重する態度を育成すること	6	8	0	0

<特別支援教育>

	内容	A	B	C	D
①	特別支援教育コーディネーターを中心に特別支援教育委員会を定期開催し、巡回指導教員、特別支援専門委員、スクールカウンセラー、学習支援員、介助員と学年等との連携を密にし、個々の能力や特性を伸ばすことができるよう特別支援教育の充実を図ることができた。	4	10	0	0
②	各教科担当教員等と特別支援教室担当教員の連携を図り、特別支援教室での学習効果を通常の学級の授業でも共有することができ情報交換を綿密に行うことができた。	7	7	0	0

<言語能力の育成>

	内容	A	B	C	D
①	各教科等で話し合い活動や議論する活動、レポート作成等、学年の発達段階に応じた言語活動の充実を図ることができた。	2	12	0	0

②	毎朝10分間の朝読書を含む読書活動の推進を図り、本を読む習慣を身に付けさせるとともに読書の楽しさを味わわせることができた。	6	8	0	0
③	読書への関心・意欲を高めるため学校司書と連携し、生徒の発達段階や興味・関心に合わせた本の紹介、貸出を行うことができたか。	3	7	4	0

<情報活用能力>

	内容	A	B	C	D
①	タブレット端末等を用いて得た情報を取捨選択し、自分のものとして生かしたり、得た情報を加工したりして他者に向けて発信するなど、情報モラルについても理解し、情報活用能力を育てることができたか	4	10	0	0

<教務部>

	内容	A	B	C	D
①	週時程、日課表、時間割等については適切でしたか。	4	8	1	1
②	年間及び各月の行事予定の設定は適切でしたか。	4	7	2	1
③	時間割・臨時時間割・補教の割り振りは適切でしたか。	4	7	1	2
④	定期考査時間割・テスト監督の割り振り・定期考査の共通確認事項については適切でしたか。	5	8	1	0
⑤	出席簿・補助簿・通知表・評定一覧表・指導要録等の処理については適切でしたか。(公務支援システム関係)	5	8	1	0
⑥	副教材・転出入・教科書・各種証明の書類・手続き等の処理については適切でしたか。	7	6	1	0
⑦	各学力調査(区・都・全国)の実施等については適切でしたか。	6	8	0	0
⑧	教育実習全般に関して指導体制は適切でしたか。	3	9	1	1
⑨	それぞれの行事の時期や内容については適切でしたか。	4	10	0	0
⑩	職員会議の方法・時期・回数・内容等については適切でしたか。	5	8	1	0
⑪	職員朝会(朝の打ち合わせ)は適切でしたか。	9	5	0	0
⑫	運営委員会・職員会議のペーパーレス化は適切でしたか。	8	6	0	0
⑬	鍵や部屋の管理面は適切でしたか。	6	6	2	0
⑭	分掌としての仕事の振り分け、部員の人数等については適切でしたか。	4	5	4	1

<生活指導部>

	内容	A	B	C	D
①	全員担任制に基づいた学年・学級経営の充実を図り、言語環境を整え、言葉遣いや一人ひとりを尊重するなど、学校生活全体を通して教職員と生徒相互の豊かな人間関係を育み、自己実現できる生徒の育成を男女混合名簿の使用や標準服の選択制等により人権意識を高め、生徒一人ひとりが性別や性格、資質・能力の特性、興味・関心等の違いを理解し、相互に励まし合い、高めあえる質の高い集団作りをすることができた。	4	10	0	0
②	全校集会や学年集会等を適宜開催し、集団の場面での指導・支援(ガイダンス)と個人指導による課題解決に向けての指導・支援(カウンセリング)の充実を図ることができた。	10	4	0	0
③	青山中学校いじめ防止基本方針に基づき、未然防止、早期発見、早期解決のため毎月の学校生活アンケート実施やふれあい月間の取り組みなど組織的な対応を行うことができた。	10	3	1	0
④	年間2回のh-QUIによるアサンケートを実施し、その後のアセスメントシートによる分析を行い、全校で個々の生徒に対する取り組みを理解し、共通実践に取り組めた。	7	7	0	0
⑤	SCIによる全員面接や毎月の学校生活アンケートの実施など組織的な教育相談体制の充実を図り、不登校の未然防止、早期対応にあたることができた。	6	7	1	0
⑥		7	4	3	0
⑦	生活指導全体における職員間の連絡・共通理解・指導方法等は適切でしたか。	5	9	0	0
⑧	安全指導(避難訓練・地域班等)の実施方法・時期・回数・内容等は適切でしたか。	5	6	2	1
⑨	校内生活指導(指導計画・生徒手帳・生徒心得・個人写真)の実施方法・内容等は適切でしたか。	5	8	0	1
⑩	校外関係諸機関・地域との連携については適切でしたか。	5	6	1	2
⑪	校内の清掃分担、清掃活動、清掃状況等については適切でしたか。	4	7	3	0
⑫	生徒会活動・委員会活動は適切でしたか。	7	7	0	0
⑬	安全指導全体計画・年間計画は適切でしたか。	6	8	0	0
⑭	生活指導全体計画・年間計画は適切でしたか。	6	8	0	0
⑮	人権教育の全体計画・年間指導計画は適切でしたか。	6	8	0	0
⑯	危機管理マニュアルは適切でしたか。	5	9	0	0
⑰	特別活動全体計画・年間計画は適切でしたか。	6	7	0	1

⑱	教育相談活動やカウンセリング等については適切でしたか。	7	6	0	1
⑲	薬物乱用防止教室・セーフティ教室・救急救命講座の運営は適切でしたか。	7	6	0	1
⑳	分掌としての仕事の振り分け、部員の人数等については適切でしたか。	5	8	0	1
㉑	部活動のシステム・部活・外部指導員・引率・予算(部費)等適切でしたか。	4	7	2	1
㉒	部活動全体計画・年間計画は適切でしたか。	5	8	1	0

<保健給食部>

	内容	A	B	C	D
①	保健計画・保健室の運営等は適切でしたか。	7	7	0	0
②	給食関係・給食指導等は適切でしたか。	6	7	1	0
③	食育全体計画は適切でしたか。	4	9	1	0
④	性に関する全体計画は適切でしたか。	6	8	0	0

<進路学習指導部>

	内容	A	B	C	D
①	学ぶことと社会との接続を意識させ、生徒が自ら生き方を考え主体的に進路を選択することができるキャリア教育の充実を図り、学校の教育活動全体を通じて、組織的かつ計画的な進路指導を実践できた。	4	9	1	0
②	キャリア・パスポートを活用し、自らの適性や能力について理解し、自己有用感を高めるとともに、自らの生き方について考え、将来に対する目的意識をもち、生涯に航自己実現を図ることができる生徒の育成を図	3	6	4	1
③	地域の事業所等の支援による職場体験、職業講話等の社会体験活動や高校での体験授業を通して、働く意義や学ぶ意義を知り、自己の個性を理解しながら、主体的に進路選択する能力と態度を育てるととも	5	7	1	1
④	社会科の授業を中心に法教育、主権者教育に取り組み、持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識の涵養やよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を育成することができた。	4	6	4	0
⑤	進路学習指導部ができましたが、分掌としての仕事の振り分け、部員の人数等については適切でしたか。	4	8	2	0
⑥	道徳(実施、各学年の指導、内容、地区公開講座等)について適切でしたか。	6	6	1	1
⑦	進路の全体計画・資料収集・キャリア教育全般について適切でしたか	4	8	2	0
⑧	進路指導(各学年の指導・進路説明会等)については適切でしたか。	5	8	1	0
⑨	コンピュータ関係の管理全般に関しては適切でしたか。	6	7	1	0
⑩	視聴覚・放送機器の管理・操作は適切でしたか。	6	6	2	0
⑪	朝読書の計画・推進・図書室の運営については適切でしたか。	8	5	1	0
⑫	新入生対策(学校説明会・部活動体験・公開授業・登校日等)の運営については適切でしたか。	5	8	1	0

<事務部>

	内容	A	B	C	D
①	予算(編成・執行等)については適切でしたか。	5	9	0	0
②	物品の管理・活用については適切でしたか。	6	6	2	0
③	施設・設備等の点検や補修については適切でしたか。	7	5	2	0

<特設委員会・特別支援>

	内容	A	B	C	D
①	3組との交流は適切に行われましたか。	4	5	3	2
②	通常学級の特別な支援を要する生徒について、対応や指導は適切でしたか。	7	7	0	0
③	特別支援委員会・教育相談部会は適切に機能していましたか。	5	9	0	0
④	特別支援教室と学年・クラス・授業との連携は十分に行うことができたか。	6	8	0	0

<特設委員会・研究推進>

	内容	A	B	C	D
①	研究テーマは適切であったか	6	7	1	0
②	校内研修(回数・時期・内容等)については適切でしたか。	7	5	1	1

③	相互授業参観等の授業改善の取り組みは適切であったか。	4	8	2	0
---	----------------------------	---	---	---	---